



鳥 議 第 3 2 1 号
平成 30 年 10 月 15 日

鳥羽市長 中 村 欣一郎 様

鳥羽市議会議長 浜 口 一

予算決算常任委員長 戸 上



予算決算常任委員会（9月会議）の議員討議における提言書

去る9月会議において、平成29年度鳥羽市一般会計及び各特別会計並びに企業会計の決算審査を行いました。

今回の審査から各課ごとに成果説明書を基本に審査するとともに、昨年に引き続き、審査後の議員間討議を実施し、各委員からの提案、意見は43項目ありました。

この43項目の意見等については、予算決算常任委員長報告において述べたところがありますが、特に各課の取り組みについては高く評価できるものが多くあり、今後においても期待するところであります。

このような中で、様々な分野における意見等の中から、今後の更なる進展を願い、市議会として以下の4点について提言いたします。

1. 歳入「ふるさと納税」について新たな探求・開拓に努められたい。
2. 地域の担い手不足が顕著の今、集落支援員事業はますます重要度を増しているため、集落支援員の果たす役割を広く内外に伝え、支援員のなり手の拡大に努められたい。
3. 獣害対策事業は、市として熱心な取り組みはあるものの、依然として住民に被害をもたらし続けているため、更なる拡充を図られたい。
4. 消防署員定員が46人のまま推移し、消防庁の消防力の整備指針の人数より下回っている。また、夜間の離島救急体制も危惧されており、消防力強化に引き続き努力されたい。